

令和4年度

事業計画書

資金収支予算書

社会福祉
法人

鯖江市社会福祉協議会

令和4年度 鯖江市社会福祉協議会活動方針

新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々の生活に大きな影響を及ぼしています。

社会・経済の停滞は、所得や雇用機会の減少となり、減収や失業による生活困窮等の課題が顕在化しました。また、長期化する外出自粛による高齢者等の孤立や心身への影響も新たな課題となっています。

このような状況の中で、社会福祉協議会は関係機関との情報共有を密にし、本会が実施する生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業からの相談も含めた包括的な相談体制を充実させ、常に寄り添った支援ができるよう努めてまいります。

また、引き続き感染予防対策に留意しながら、地域福祉の基本である住民活動の充実に向けて、これまで以上に社会福祉協議会の職員が積極的に地域（地区社協等）に出向いて、地域の皆様と一緒に話し合いながら相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行い、社会福祉協議会としてどういった支援が必要かを考え、関係機関と連携し、地域の課題解決に向けた取り組みを進めてまいります。

次に、「誰もが住み慣れた家庭や地域で、ともに支えあい、安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、第4次地域福祉活動計画（計画年度 令和5年度～9年度）を策定して、今後の活動方針を定めます。

次に、懸案であった社会福祉協議会の財政健全化についてですが、赤字の要因となっている介護保険事業を見直すとともに、法人運営費の人件費については、採算が取れないところであり、市の運営費補助の増額をお願いし、市と協議を重ねた結果、必要な財政支援をお願いすることができました。

今後は、介護保険事業等の収支状況など進捗管理を確実に行うとともに、介護職員の確保が難しい状況も一層深刻であり、事業の見直しを含めた経営改革に努めてまいります。

次に、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活ができるように、神明地区の地域包括支援センター運営業務を受託し、アイアイさばえ内に「地域包括支援センター神明」を設置します。センターには専門職（看護師、主任ケアマネージャー、社会福祉士）を配置し、その専門性を生かしたチームアプローチを実践することで、相談支援や地域課題に対応してまいります。

現在は、新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い、国や行政はもとより、企業や個人レベルまでもが、感染リスクの管理を求められる時代です。社会福祉協議会としても組織としてのリスク管理と、現場の対応力を強化し、強固な感染予防により職員と利用者の安心安全を守ってまいります。

令和4年度 鯖江市社会福祉協議会事業計画

I 法人運営事業

1 法人運営事業

- (1) 理事会、評議員会の開催
- (2) 地区社協活動の支援
 - ・地区社協連絡会の開催 年4回
 - ・地区社協育成費の助成(普通会費の40%を助成)
- (3) 市への職員派遣
 - ・地域包括支援センターへ主任介護支援専門員資格保有者1名を派遣
 - (新)・自立促進支援センターへ社会福祉士資格保有者1名を派遣
- (4) 法人運営に係る諸事業
 - ・ホームページによる情報発信
 - ・職員研修の実施
 - ・職員の資格取得への支援
- (5) 会費・寄付金の増強
 - ・普通会費、特別会費、賛助会費、特別賛助会費の募集

2 基金運営事業

- (1) 地域福祉基金の管理

II 地域福祉事業

1 地域住民福祉活動推進事業

- (1) 無料法律相談事業、心配ごと相談事業
 - ・無料法律相談を毎月2回実施
 - ・心配ごと相談を毎月2回実施
- (2) 福祉大会
 - ・福祉大会の実施
- (3) 地域ネットワーク推進事業
 - ・1地区14万円を各地区社協に助成
 - ・子ども交流事業の実施
 - ・福祉映画上映会の実施
- (4) ご近所福祉ネットワーク活動推進事業
 - ・ご近所福祉ネットワーク活動フォーラムの開催
 - ・ご近所福祉ネットワーク活動の普及啓発
 - (再)・ご近所福祉町内体制助成事業 (活動費を助成)
- (5) ボランティアセンター事業
 - ・ボランティアの登録・あっせんの実施
 - ・ボランティアまつり開催
 - ・ボランティア広報紙の発行

- ・ボランティアサロンの実施
 - ・各種ボランティアの育成支援
 - ・福祉ボランティア連絡協議会活動の支援
 - ・ボランティア活動機材の整備・貸出
 - ・ボランティア保険の加入窓口及び請求取次
- (6) 福祉教育事業
- ・福祉協力校連絡会の開催
 - ・福祉協力校活動費の助成(1校7万円)
 - ・体験学習の支援
- (新) ・子供を中心に地域で取り組む福祉教育推進事業
- (7) 介護サポーターポイント事業
- ・介護サポーターの登録、斡旋

2 共同募金事業

- (新) (1) 鯖江市地域福祉活動計画の策定
- (2) 広報紙「社協だより」の発行 年6回発行
- (3) ふれあいスポーツのつどいの実施(市との共催)
- (4) 児童遊具管理推進事業
- ・児童遊園遊具点検・整備用ペンキ刷毛の配布
- (5) 福祉委員活動支援事業
- ・地区における福祉委員の活動を支援
- (6) 災害ボランティアセンター運営事業
- ・鯖江市災害ボランティアセンター連絡会の運営
 - ・災害ボランティア研修会の開催
 - ・鯖江市総合防災訓練への参加
- (7) 結婚情報センター運営事業
- ・結婚希望者の登録及び紹介の実施
- (8) ささえ愛サービス運営事業
- ・有償ボランティアによる家事援助サービスの実施
- (9) 福祉団体助成事業
- ・共同募金の助成金から10団体等へ助成
- (10) 災害見舞金支給事業
- ・災害により住宅が全損した世帯に緊急災害援護配分金取扱要領に基づき見舞金を支給
- (11) 歳末たすけあい事業
- ・ひとり暮らし高齢者への慰問品の配布
 - ・ひとり暮らし高齢者、障がい者、母子世帯等へのささえ愛サービス無料券の配布
 - ・児童によるひとり暮らし高齢者への年賀状の送付
 - ・地区社協活動費(大口募金の40%)の助成
- (12) 共同募金、歳末たすけあい募金事業への協力

3 在宅福祉援助事業

- (1) 介護予防人材育成事業
 - ・介護予防人材の養成、フォローアップ研修の実施
- (2) 友愛訪問事業
 - ・70歳以上の虚弱ひとり暮らし高齢者等を対象に安否確認のための訪問を実施
- (3) ひとり暮らし高齢者のつどい事業
 - ・ひとり暮らし高齢者のつどい「笑顔でふれあい」を市内4会場で実施
- (4) 食の自立支援事業
 - ・配食サービスを毎週金曜日実施
- (5) 健康寿命ふれあいサロン事業
 - ・健康寿命ふれあいサロン運営費の助成
 - ・1サロンあたり年2回巡回指導の実施
 - ・サロンリーダー研修会の開催
 - ・新規サロン立ち上げのための支援
- (6) いきいき講座事業
 - ・神明、北中山公民館において介護予防講座を毎月2回実施
- (7) 介護予防普及啓発事業
 - ・介護予防のための出前講座の実施
- (8) 福祉機器の貸出

4 障害者社会参加促進事業

- (1) 点訳、音訳、手話奉仕員養成事業
- (2) 点字、声の広報の発行事業
 - ・広報さばえ、社協だよりを点訳、音訳し希望する方に届ける

Ⅲ 福祉サービス利用支援事業

1 福祉資金貸付事業

- (1) 生活福祉資金貸付事業
 - ・総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金貸付に係る相談、申請の受付
 - ・借入者への償還指導
- (2) 善意銀行貸付事業(1件当たり最大3万円)

2 地域包括支援センター

(新)1 神明地区地域包括支援センターの運営

- ・センターに専門職(看護師、主任ケアマネージャー、社会福祉士)を配置
- ・24時間相談窓口の実施
- ・高齢者訪問事業の実施
- ・多職種協働による地域包括支援ネットワーク構築への取組
- ・地域ケア会議の実施

- ・在宅医療・介護連携推進事業の実施
- ・認知症総合支援事業の実施
- ・高齢者虐待防止等高齢者の権利擁護の取組
- ・介護予防ケアマネジメントの実施

3 障害者生活支援事業

(1) 鯖江市障害者生活支援センターの運営

- ・特定相談支援事業の実施
 - サービス利用支援、継続サービス利用支援(プラン作成、モニタリング)の実施
 - 基本相談支援の実施
 - 障害福祉サービス利用認定調査の実施
 - 障害程度区分認定調査事業の実施
- ・一般相談支援事業の実施
 - 地域移行支援の実施
 - 地域定着支援の実施
 - 基本相談の実施
- ・ピアカウンセリングの実施
- ・たくみ会の開催
- ・障害児保護者ヨガ教室の開催

4 福祉サービス利用支援事業

(1) 高齢者・障害者日常生活自立支援センターの運営

- ・福祉サービス利用のための援助の実施
- ・日常的な金銭管理のための援助の実施
- ・通帳、印鑑等の預かりサービスの実施

IV 福祉サービス事業

1 居宅介護支援事業

(1) 鯖江市社会福祉協議会居宅介護支援事業所の運営

- ・ケアプラン作成事業の実施
- ・認定調査事業の実施

2 訪問介護事業

(1) 鯖江市社会福祉協議会ホームヘルプサービスセンターの運営

- ・介護保険による訪問介護及び介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスの実施
- ・移動支援事業（支援費による障がい者の移動支援事業）の実施

3 通所介護事業の実施

(1) 鯖江市社会福祉協議会デイサービスセンターの運営

- ・介護保険による通所介護及び介護予防・日常生活支援総合事業の通所型サービスの実施

4 鳥羽事業所

(1) デイサービスセンターなかまの運営

- ・介護保険による通所介護及び介護予防・日常生活支援総合事業の通所型サービスの実施
(見直し) 現在の利用形態を変えることなく、現在の利用定員(1日平均18.5人)に合わせて規模を縮小する。定員は、高齢者、障害者合わせて1日30名を20名とする。
- ・障害者デイサービス(基準該当サービスから共生型サービスへ変更)の実施
- ・児童デイサービス(放課後等デイサービス)の実施
- ・日中一時支援事業の実施

V 健康福祉センター管理運営事業

1 鯖江市健康福祉センターの管理・運営

- (1) 施設利用受付の実施
- (2) 施設の維持管理の実施

令和4年度鯖江市社会福祉協議会事業および予算体系

事業区分	拠点区分	サービス区分	セグメント	事業
社会福祉事業、法人全体 （福祉事業、法人全体） 協議会	社会福祉協議会 （法人全体）	1 法人運営事業	1 法人運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 法人の運営 理事会、評議員会の開催 地区社協活動費支援 市への職員派遣
			2 基金運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉基金の管理
		2 地域福祉事業	1 地域住民福祉活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 無料法律相談、心配事相談事業 福祉大会 地域ネットワーク推進事業 ご近所福祉ネットワーク推進事業 ボランティアセンター事業 福祉教育事業 介護サポーターポイント事業
			2 共同募金事業	<ul style="list-style-type: none"> 鯖江市地域福祉活動計画の策定 ふれあいスポーツのつどい事業 児童遊具管理推進事業 福祉委員活動支援事業 結婚情報センター運営事業 災害ボランティアセンター運営事業 ささえ愛サービス運営事業 福祉委員活動の支援 福祉団体助成事業 災害見舞金支給事業 歳末たすけあい事業
			3 在宅福祉援助事業	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防人材育成事業 友愛訪問事業 ひとり暮らし高齢者のつどい事業 食の自立支援事業 健康寿命ふれあいサロン事業 いきいき講座事業
			4 障害者社会参加促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 点訳、音訳、手話奉仕員養成事業 点字、声の広報発行事業
		3 福祉サービス利用支援事業	1 福祉資金貸付事業	<ul style="list-style-type: none"> 生活福祉資金貸付事業 善意銀行貸付事業
			2 地域包括支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> 24時間相談窓口 地域ケア会議 高齢者虐待防止等高齢者権利擁護 介護予防ケアマネジメント
			3 障害者生活支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業、計画相談事業 障がい支援区分認定調査事業
			4 福祉サービス利用支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービス利用支援事業
		4 福祉サービス事業	1 居宅介護支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ケアプラン作成事業 認定調査事業
			2 訪問介護事業	<ul style="list-style-type: none"> ホームヘルプサービス事業 移動支援事業
			3 通所介護事業	<ul style="list-style-type: none"> デイサービス事業
			4 鳥羽事業所	<ul style="list-style-type: none"> デイサービス事業 放課後等デイサービス事業
		5 健康福祉センター管理運営事業	1 健康福祉センター管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> 健康福祉センター管理運営事業

